

事務事業名		情報公開事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					事業区分	担当組織	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課	
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり						担当係	法務文書係	担当課長名	齋川一彦		
	施策	3 市政情報の共有と広聴活動の充実						新規事業・継続事業	継続事業				
	基本事業	1 広報活動の充実						実施計画事業・一般事業	一般事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名							
	950	一般	2	1	3	情報公開事務							
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H11年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市情報公開条例							
						市単独事業・国県補助事業	市単独事業						
							任意的事業・義務的事業	任意的事業					
						実施方法	直営						
						事業分類	その他市民に対する事業						
						リーディングプロジェクト	該当なし						
						市長マニフェスト	該当なし						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)						平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
<ul style="list-style-type: none"> 市民と行政との信頼関係を深め、市政への参加を推進し、開かれた行政を確立し、より一層民主的な市政の発展を図るため、市民との共有財産である文書等の情報を公開する。 市民との協働を行う上での前提である市の保有する情報を市民に提供する。 						<ul style="list-style-type: none"> 情報公開の請求に基づき公開の総合調整を行った。 情報公開制度に関する職員研修を1月に実施した。 						
活動指標						単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
情報公開請求件数						件	261	334	350			
行政資料閲覧に供した文書数						件	257	258	260			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
①市民 ②職員						対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
市民数						人	123,182	122,582	121,522			
行政職職員数						人	806	943	938			
目的												
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
① 請求された情報を迅速に公開する。 ② 市民に対して市政に関する情報を積極的に公開する。						成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
情報公開請求から交付までの平均日数						日	4	4	4			
研修会出席職員のうち研修会の有効性を認識した者の割合						%	100	100	100			
④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)												
市政に関心を持ってもらう。						上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
広報さのを読んでいる市民の割合						%	81.8	76.8	91.0			
市ホームページの閲覧件数						件	626,200	606,517	542,000			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	0	0	38					
	事業費計(A)	千円	0	0	38	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
							委員報酬	38		
	人件費	人	5	3	3					
のべ業務時間	時間	432	252	312						
人件費計(B)	千円	1,681	993	1,230	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,681	993	1,268	0	0				

事務事業名	情報公開事務	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課	担当係	法務文書係
-------	--------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	市の情報を積極的に公開し、市民の市政参加の推進や民主的な市政を推進するため、旧佐野市では平成11年4月から、旧田沼町では平成14年10月(平成13年4月からの公文書に適用)から実施した。新佐野市においては、合併時から条例を制定し、実施している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	制度開始から10年以上経過し、また全国的にもほとんど全ての自治体で実施されていることから、情報公開制度は市民等に広く定着しているものと考えられる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	情報公開制度に関する職員研修を実施した。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市民に対し情報の公開や提供を行うことにより、行政の諸活動を市民に説明するものであるため、対象と意図は結果に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・市は行政の諸活動を市民に説明する責任があり、その責任を果たすことにより「開かれた行政」を確立しようとするものであるため、市で行わなければならない。 ・市民との協働はできない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市民に対し情報の公開や提供を行うことにより、行政の諸活動を市民に説明するものであるため、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	市の情報をさらに積極的に市民に提供することにより、成果向上の余地がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・情報公開・個人情報保護審査会の委員報酬であるため、事業費を削減する余地はない。 ・情報公開に関する事務は市で行わなければならない、これに伴う人件費を削減する余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	情報の写しに係る実費費用の負担があり適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
開かれた市政を確立し、公正で民主的な市政を推進するためには、情報の公開・提供が必要不可欠であるため、休止・廃止することはできない。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 職員研修を実施することにより情報公開事務取扱いについて徹底を図る。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×	情報公開制度に対する職員一人一人の認識を高める。
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			